

東京都各中学校長殿
卓球部専門委員殿
卓球部顧問殿

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗
同 卓球部長 神村 義裕

令和6年度 第67回東京都中学校新人卓球大会
兼 第34回東京都中学校区部新人卓球大会要項

- 1 名称 令和6年度 第67回東京都中学校新人卓球大会兼第34回東京都中学校新人卓球大会
- 2 主催 東京都中学校体育連盟 同卓球部
- 3 後援 区市町村教育委員会、東京都中学校長会、東京都卓球連盟、読売新聞社
- 4 期日・会場 (1) 第1日目：令和7年1月19日(日)
江戸川区スポーツセンター 9時00分～(開場：8時45分)
※予選トーナメント戦および、5位、6位決定戦
(2) 第2日目：令和7年1月26日(日)
調布市立第五中学校 9時00分～(開場：8時45分)
※上位4校の決勝リーグ戦
- 6 競技種目 団体戦(男子・女子)
・1校8名まで選手登録可能
・4単1複(1名の選手が1試合に複数回出場することはできない)※6人制
※予選はトーナメント方式、順位決定戦はリーグ戦方式

- 7 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟卓球部加盟チームの1・2年生
(2) 各区で選抜された代表チーム。区大会(秋の新人戦)の参加校に応じて出場校を決定する。今大会の参加校数は次のとおりとする。(男女別)

参加校数	男子	女子
9校まで	2校	2校
19校まで	3校	3校
29校まで	4校	4校
30校以上	5校	5校

- ① 区の子選がない場合は、男子1校、女子1校までとする。
② 棄権は、参加校数から除く。
③ 6人以上でチームとして成立する。
④ 会場校に出場権を与える。ただし、会場校が代表権をもっている場合は、その区に出場権を与える。学校会場ではない場合は、その区に出場権を与える。
- (3) 前年度東京都中学校新人卓球大会(区部団体戦)でベスト8に入ったチームとスーパーシードであったチームを有する区は、その数だけ追加出場できる。

	男子	女子
+1	墨田、足立、練馬	荒川、練馬
+2	世田谷、中野、江戸川、文京	北、江戸川、千代田、世田谷

《参考》 前年度東京都中学校新人卓球大会(区部団体戦)結果

男子 SPシード	安田学園(墨田) 実践学園(中野) 足立学園(足立)	女子 SPシード	武蔵野(北) 春江(江戸川)
ベスト8	新渡戸文化(中野)、西葛西(江戸川) 駒留(世田谷)、都市大付属(世田谷) 葛西(江戸川)、貫井(練馬) 日大豊山(文京)、文京十(文京)	ベスト8	烏山(世田谷)、雙葉(千代田) 葛西(江戸川)、共立女子(千代田) 尾久八幡(荒川)、深沢(世田谷) 明桜(北)、石神井(練馬)

*今年度、江戸川区は会場枠と、前年度の区部団体戦の結果により、男女共に3校ずつ参加校数が増えることになる。

- 8 参加費 団体戦1チーム5,000円
- 9 表彰 団体戦1位～3位のチームに賞状とトロフィーを授与する。
- 10 参加申込 (1) 出場資格を得たチームは、当該学校長の承認を得て、地区専門委員をとおして申し込む。抽選は、1月14日(火)に16時00分から八王子市立宮上中学校で開かれる専門委員会で行う。参加費については、専門委員会で徴収する。
- (2) 専門委員は、担当地区の参加校をまとめて、1月13日(月)までにEメールで報告する。その際に、参加校をメール本文に記載すること。(添付ファイルは不可)

Eメールアドレス tokyocrttc.entry@gmail.com

11 地域スポーツクラブの参加資格など

- (1) 東京都大会に出場を希望する地域スポーツクラブの選手は、定められた手続きによって東京都中学校体育連盟に登録すること。
- (2) 個人戦に参加希望する選手は地域スポーツクラブの登録された住所の支部予選に参加すること。
- (3) 団体戦は、学校部活動が地域移行された地域クラブ活動のみ参加を認める。
- (4) 団体戦に参加希望する場合は地域スポーツクラブの登録された住所の支部予選に参加すること。

12 関東中学校選抜卓球大会について

新人卓球大会の男女上位3校は関東中学校選抜卓球大会への出場を推薦するが、選手・監督共に「東京都中体連卓球専門部」で当該中学校の所属で日本卓球協会登録をしていない場合は、推薦することができない。

13 その他

- (1) 大会当日、引率教員または、委任された依頼監督者のいない学校は参加できない。
- (2) 大会当日の受付は、引率教員または、委任された依頼監督者によること。
- (3) 試合には背にゼッケンをつけ、ユニフォームを着て出場すること。
- (4) 団体戦の登録メンバーの変更は、試合開始前に届け出れば認められる。
- (5) 本大会でベスト8に入ったチームを有する区には、その数だけ、翌年度の夏季総合体育大会及び新人卓球大会に追加出場できる。
- (6) シングルスで全国大会に出場したり、都の新人戦で勝ち上がったりして高得点をあげた学校はスーパーシードとなる。
- (7) 新人戦のポイントの高い学校より第1シードから順にシードし、予選を行う。
- (8) スーパーシード+予選トーナメント上位校でリーグ戦を行い、順位を決める。
- (9) 試合球は、40mmプラスチック球(ホホワイト)とする。
- (10) ベンチコーチに入る監督およびアドバイザーの方は、白のウェアを着用しないようにしてください。(ボールの色と同化し、試合中ボールが見にくくなるため)